

母子保健推進員とは？

市内では各町内会長から推薦され、市長に委嘱(2年任期)を受けた144人の母子保健推進員が、母と子のしあわせを願い、安心して育児ができる環境づくりを目指した活動をしています。

普段から気になっている育児のことなどを、母子保健推進員へお気軽にご相談ください。

私たち母子保健推進員は、妊婦さんをはじめ、乳幼児とそのご家族の健やかな成長と育児の様子を見守り、日頃から温かい支援ができるよう心掛けています。親子の様子が気になったり、心配事を相談されたときには、健康増進センターの保健師と連携しながら、市とのパイプ役となって支援をしています。

妊産婦や乳幼児のいるご家庭への声かけ訪問や、地域での交流会などで、皆さんにお会いできると、とても嬉しいです。これからも、ご家族が安心して子育てができるように活動していきたいと思えます。



母子保健推進員連絡協議会
会長 日東 明子さん【本町在住】

母子保健推進員の主な活動

◆乳幼児地区健康相談の開催や、乳幼児健診のお手伝い

市内の各所で乳幼児地区健康相談を実施するほか、健康増進センターで実施する乳幼児健診のお手伝いをしています。

◆三世代・子育て支援交流会の開催

手づくりおもちゃを作ったり、親子で遊んだり、ママのおしゃべりタイムや保健師による健康相談などを、地域の町内会館などで実施しています。



▶三世代・子育て支援交流会の様子

▶交流会の中で作成したタオル人形。身近なものがおもちゃになることを知ってほしいという思いから、推進員さんたちが、ママたちに作り方を教えてくれます



◆愛育だよりの発行や研修会の実施

母子保健推進員の活動などを紹介するために「愛育だより」を作成し、広報活動を行っています。

また、地域のよき相談相手になれるよう、研修会などに参加してスキルアップに努めています。

◆妊婦さんや乳幼児の家庭訪問

各地区の母子保健推進員が、妊婦さんや産後のお母さんとお子さんのいるご家庭を訪問し、育児に関する不安や悩みを聞き、健康増進センターへ報告したり、市の子育て支援事業の案内などを行っています。平成26年度は延べ2,202件の家庭訪問を実施しました。



井上さんに聞きました！
推進員さんは
どんな存在ですか？

母子保健推進員さんには、はじめての育児で、一番辛かった時期に訪問に来てもらえました。子育て支援センターへ行く勇気もなく、また相談できる人も少なかったので、推進員さんに話を聞いてもらい、すごくありがたかったです。

推進員さんは、いつも気にかけてくれ、話しにくいことでも気軽に相談できますね。また、育児は次々に悩みが出てくるので、推進員さんに相談できてよかったです。

町内会で行われる、子育て交流会にも声をかけてもらい、そこでママ達とつながることができました。いつでも会えるママ友ができ、楽しく毎日を過ごせています。

近くに、気にかけてくれる人がいることや、ママの気持ちをわかってもらえることは嬉しいですね。推進員さんは、地域でのもう一人のお母さんのような存在です。



井上さんご家族と
母子保健推進員さん